

## 借受希望者募集～平成29年度5月末までの応募状況～(解説は裏面)

29年度は南丹・中丹地域の農地を希望される方が多く、南丹以北では地元の担い手が過半です。

地域	市町村名	平成28年度		平成29年度4月		平成29年度5月		地区別計	
		件数	面積(ha)	件数	面積(ha)	件数	面積(ha)	件数	面積(ha)
京都・乙訓	京都市	78	88.6	12	6.9	1	1.5	91	97.0
	向日市	6	2.1	2	1.2	0	0.0	8	3.3
	長岡京市	8	2.9	3	1.3	0	0.0	11	4.2
	大山崎町	3	1.2	3	1.3	0	0.0	6	2.5
	小計	95	94.7	20	10.7	1	1.5	116	106.9
山城	宇治市	49	69.9	4	2.1	0	0.0	53	72.0
	城陽市	20	8.0	2	1.2	1	0.2	23	9.4
	久御山町	43	47.2	3	2.2	0	0.0	46	49.4
	八幡市	2	0.8	2	1.2	0	0.0	4	2.0
	京田辺市	6	4.3	2	1.2	0	0.0	8	5.5
	井手町	4	1.0	2	1.2	0	0.0	6	2.2
	宇治田原町	8	3.7	2	1.2	0	0.0	10	4.9
	木津川市	40	20.9	7	4.6	6	4.2	53	29.7
	笠置町	2	0.6	1	1.0	1	0.4	4	2.0
	和束町	3	1.6	2	2.0	1	0.4	6	4.0
	精華町	5	2.5	0	0.0	1	0.4	6	2.9
	南山城村	3	1.0	1	1.0	1	0.4	5	2.4
	小計	185	161.5	28	18.9	11	6.0	224	186.4
南丹	亀岡市	52	123.2	8	13.5	1	1.5	61	138.2
	南丹市	65	171.2	3	3.0	5	5.6	73	179.8
	京丹波町	56	84.6	2	1.7	1	2.0	59	88.3
	小計	173	379.0	13	18.2	7	9.1	193	406.4
中丹	綾部市	49	57.1	1	0.3	1	1.0	51	58.4
	福知山市	63	54.5	7	30.3	3	4.9	73	89.7
	舞鶴市	19	20.2	1	0.7	2	0.8	22	21.7
	小計	131	131.8	9	31.3	6	6.7	146	169.8
丹後	宮津市	30	14.9	1	0.1	0	0.0	31	15.0
	与謝野町	131	199.1	0	0.0	0	0.0	131	199.1
	伊根町	34	23.4	0	0.0	0	0.0	34	23.4
	京丹後市	55	116.0	0	0.0	6	14.5	61	130.4
	小計	250	353.3	1	0.1	6	14.5	257	367.9
合計		834	1120.4	71	79.2	31	37.7	936	1237.3

(※件数、希望面積は延べで表しています)

平成 29 年 5 月末現在の農用地等の借受希望者の状況は前頁のとおりです。

29 年度公募では、①中丹・南丹地域で 10 ha ほどの農地を希望する法人の応募が複数ありました。また、②28 年度に個人で農地中間管理事業を活用し、規模拡大のために新たに法人を設立し、公募に手を上げた方もおられます。加えて、③南丹、中丹地域では借受希望者も多く、京都市以南では地域外の希望者も見受けられますが、南丹以北では地元の担い手の応募が多い状況です。

農地の借受希望は増加しています。農業振興地域内の農地をお持ちの方で、今後、経営縮小や離農をお考えの方は、農地中間管理機構（075-417-6868）までご相談下さい。

## 真剣に取組む参入企業の現状

農地中間管理事業も 4 年目に入り、企業参入の現状に触れてみたいと思います。法制度の改定等により京都への参入企業(希望含め)は増加傾向で、府内の企業に加え他府県からの参入希望も増えています。小規模から参入し、拡大路線を視野に入れ事業展開を模索するところが多い中、地元地域の再生と活性化に取り組む一環として農業参入するケース、事業化に向け試行期間を設定し期間内に事業化の確立を目指すケース等様々です。業種もコンピューター関連、(株式会社日本情報化農業研究所) 食品関係、エネルギー関連、ビルメンテ関係等多業種に渡ります。土地利用・施設利用・植物工場・ICT、取り組む形態もまた様々です。その大半は中間管理機構に農地確保の相談を寄せ規模拡大に大きな期待を抱いています。しかしながら、その期待に充分応えられていない厳しい現状です。参入企業にかかわらず農業経営体が規模拡大

(株式会社日本情報化農業研究所)

生育管理にドローンも活躍



(株式会社美山農園) 就農研修生に研修施設を完備

のための農地貸借は自助努力も含め相対での農地貸借が少なくありません。今後も事業としての農業経営を検討し参入に踏み切る事業体が出てくることは予想されます。農地中間管理機構として規模拡大を目指す農業経営体に対し、農地中間管理事業を有効に機能させ、参入企業も含め多くの担い手に応えていく取組を継続します。



(株式会社サンパワー)

ICT活用植物工場

## ☆募集しています!!☆

### ○農地を貸したい方へ

離農や、規模縮小を考えておられる方、農地が荒れる前に農地中間管理機構、市町村農政関係課にご連絡ください。

### ○農地を借りたい方へ

農業を始めたい方、規模拡大を考えておられる方、農地中間管理機構では農用地等の借受希望者の募集を通年行っています。詳細については機構までご連絡下さい。

## ✿イベントガイド✿

開催日	催事名	会場	お問い合わせ
7月10日(月)	農地農政相談	福知山市内複数会場	福知山市農業委員会事務局
7月20日(木)	山城地域就農相談日	府田辺総合庁舎	山城北農業改良普及センター 山城南農業改良普及センター
	◆ある程度の就農準備ができていますの方を相談対象として想定しております。 ◆就農準備がどの程度できているかにより、他の相談機関を紹介する場合がありますので、御了承ください。		

京都府農地中間管理機構では、平成 28 年 4 月から「FarmBankNews」を発行し、農地中間管理事業を中心とした様々な情報をお届けします。